

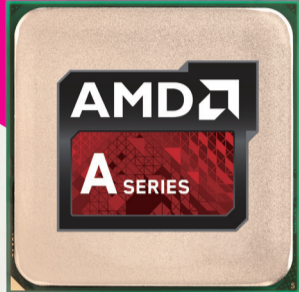
# APUは AMD APU is SUGOI! すごいが満載



ホンネで語るプロセッサー選び

実質検証!

## AMD APU vs i 社製 プロセッサー



### 最新APUの最上位モデル

**AMD A10-7850K** (CPUコア数 4コア) CPUクロック 3.7 GHz TDP 95 W **VS** **core i5 4690** (CPUコア数 4コア) CPUクロック 3.5 GHz TDP 84 W

普通のソフトの性能 PCMark8 v2 (Home)	A10-7850K: 3450	core i5 4690: 3270
ゲームソフトなどの性能 3DMark Fire Strike	A10-7850K: 1505	core i5 4690: 790
これからのソフトの性能 Base Mark CL	A10-7850K: 86.0	core i5 4690: 52.0

新世代技術をふんだんに詰め込んだ最新の APU だけあり、高いスコアをマークしている。特に PCMark8 のスコアを見る限りグラフィック性能だけではない AMD APU の能力を表しているといえる。予算に余裕のある方には文句ナシのオススメ APU となっている。

**まとめ** APU の最高性能を求めるとなれば AMD のモデル

### ミドルハイクラスの鉄板APU

**AMD A10-6790K** (CPUコア数 4コア) CPUクロック 4.0 GHz TDP 100 W **VS** **core i5 4460** (CPUコア数 4コア) CPUクロック 3.2 GHz TDP 84 W

普通のソフトの性能 PCMark8 v2 (Home)	A10-6790K: 3175	core i5 4460: 3000
ゲームソフトなどの性能 3DMark Fire Strike	A10-6790K: 1050	core i5 4460: 740
これからのソフトの性能 Base Mark CL	A10-6790K: 51.0	core i5 4460: 44.0

上記 2 種の APU では Radeon™ R7 シリーズが搭載されていたが、こちらのモデルでは Radeon™ HD 8670D が搭載されている。性能的には若干劣る部分があるものの、そのぶん価格は抑えめ。それでも競合製品との優位性は変わっていないのが特徴であるといえる。

**まとめ** 高い性能と求めやすい価格を併せ持つ

AMD の APU (アクセラレーテッド・プロセッシング・ユニット) は、パソコンの頭脳にあたる CPU と、画像処理を行う GPU (グラフィックス) とを一つにした統合プロセッサです。AMD が先行したこのような設計思想のプロセッサは、現在では競合他社製品の多くが採用しており、スタンダードなものになってきております。しかし、GPU メーカーでもある AMD が作った APU と、他社製品とではどのような性能差があるのか、あまり一般的には知られておりません。そこでパソコンの性能を測るベンチマークソフトを 3 種使い、同クラス製品での比較を行ってみました。特にパソコンの基本的な性能を示す PCMark8 でのスコアは、普段使いの性能指標として参考になると思います。

### 最新技術が満載の高性能モデル

**AMD A10-7700K** (CPUコア数 4コア) CPUクロック 3.4 GHz TDP 95 W **VS** **core i5 4590** (CPUコア数 4コア) CPUクロック 3.3 GHz TDP 84 W

普通のソフトの性能 PCMark8 v2 (Home)	A10-7700K: 3373	core i5 4590: 3150
ゲームソフトなどの性能 3DMark Fire Strike	A10-7700K: 1389	core i5 4590: 765
これからのソフトの性能 Base Mark CL	A10-7700K: 75.0	core i5 4590: 44.2

先に取り上げた A10-7850K 動作クロックを落としたモデルとなる。当然というべきか、性能の傾向は同じような形になっている。グラフの比較対象である core i5 4590 の上位モデルである core i5 4690 と比べても高スコアをマークしており、高い性能を持っていることがわかる。

**まとめ** 最新の APU を手軽に手に入れられる優良モデル

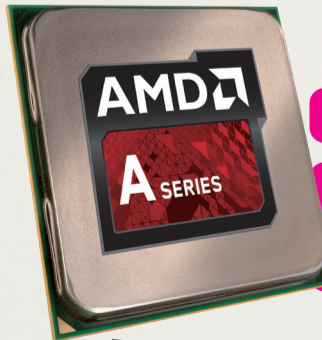
### 魅惑のコストパフォーマンス

**AMD A8-6500** (CPUコア数 4コア) CPUクロック 3.5 GHz TDP 65 W **VS** **core i3 4150** (CPUコア数 2コア) CPUクロック 3.5 GHz TDP 54 W

普通のソフトの性能 PCMark8 v2 (Home)	A8-6500: 2926	core i3 4150: 2750
ゲームソフトなどの性能 3DMark Fire Strike	A8-6500: 863	core i3 4150: 630
これからのソフトの性能 Base Mark CL	A8-6500: 42.0	core i3 4150: 34.5

エントリークラスということもあり、グラフィックカードを使わないユーザーの多い価格帯の製品。だからこそ普段使いの PC に求められる要素をきちんとクリアしていることが重要となる。A8-6500 はその要素を存分に満たした APU として幅広いユーザーにオススメできる製品となっている。

**まとめ** エントリーモデルと呼ぶにはもったいない高性能



- #### 各 APU の比較をみての総評
- 普通のソフトで速いのは実は AMD。
  - 内蔵グラフィックスの性能は専門メーカーの AMD に軍配。
  - コストパフォーマンスなら AMD で間違いなし。

# つまり、 選ぶなら AMD APU で決まり!

価格は店頭にて実際に比較してみてください!

